

赤死病の仮面 (1964)

THE MASQUE OF THE RED DEATH

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 イギリス/アメリカ

時間 86分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「アッシャー家の惨劇」から始まったR・コーマンによるE・A・ポー作品の映画化の中でも最高峰に位置する傑作ホラー。時は中世イタリア。村や町で死の伝染病が蔓延する中、残忍な領主プロスペローは城内に閉じこもり狂ったような宴を延々と続けていた。そこへ赤い頭巾で顔を覆った一人の男が現れるが、頭巾の下に隠された顔はプロスペローと同じものだった……。原色を鮮明に捉えたN・ローグのカメラと、幽玄な雰囲気奇妙に溶け合い、言い知れぬ恐怖感を醸造。ポー文学を独自に解釈したコーマンの演出は、単なるホラーの枠を越えてアート映画の域に達している（もちろんコーマンがアート映画を目指した訳ではないが）。ベルイマンとコーマンが同じ土俵で語られる唯一の作品。

【クレジット】

監督	ロジャー・コーマン	Roger Corman
製作	ロジャー・コーマン	Roger Corman
原作	エドガー・アラン・ポー	Edgar Allan Poe
脚本	チャールズ・ボーモント	Charles Beaumont
	R・ライト・キャンベル	R. Wright Campbell
撮影	ニコラス・ローグ	Nicolas Roeg
出演	ヴィンセント・プライス	Vincent Price
	ジェーン・アッシャー	Jane Asher
	ヘイゼル・コート	Hazel Court
	デヴィッド・ウェストン	David Weston
	パトリック・マギー	Patrick Magee
	スキップ・マーティン	Skip Martin
	ナイジェル・グリーン	Nigel Green
	ジョン・ウェストブルック	John Westbrook